

ゆめサロン

便り

令和2年
4月10日
吉賀町ゆめサロン
No.448

春になりました。

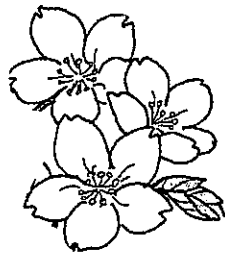


皆さまお変わりなくお過ごしでしょうか。今年は新型コロナウイルスと云う厄介なものが流行り世界中が大変なことになっています。

そんなことでサロン便りまで失礼してしまつて申し訳ありません。サロン集会もいつ再開できるのかわかりませんが、先日担当保健師さんとお話したのですが、役場の方では五月末まで色んなグループ活動を中止にしておられるそうですのでゆめサロンも六月の第三土曜日を今年度最初の会とするように計画したいと思えます。お会いできる日を楽しみに、どうぞ皆様お

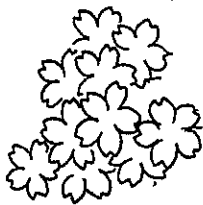
元気で過ごして下さいませ。

保健師さん



ゆめサロン発足の時から十二年この会を支え、お世話して下さいました山本保健師さんがこの度、定年でご退官なさいました。会員一同寂しく思っております。代わつて長嶺保健師さんが担当して下さいることになりました。どうぞよろしくお願い致します。引継ぎとして二月の時の会にお二人でいらして下さいました。これからも今まで通り、楽しく過ごしたいと思えます。

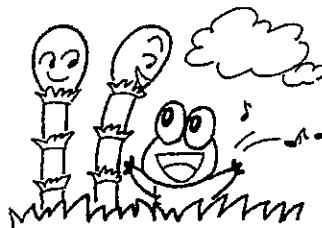
芝桜



今年も目が覚める様なきれいな芝桜が咲き誇っています。数年前、地域の一人の奥さんが冬の間に

がら、こつこつと植えられたものらしいですが春になると多くの人の目を楽しませてくれて居ます。今日も感謝しながらみせてもらっています。

たけのこ



ことしは早いと言うから行ってみよう。と夫と竹林にいきました。竹林はきれいで朝の光がさすと竹取物語のなかにはいつているようです。

今は昔、竹取りの翁と言う者ありけり：小さなタケノコを五本収穫、次の日も握りこぶし大のを二本収穫しました。自然の恵みとありがたくいただきました。



友達



携帯で「ちかくまできているから顔を見に来たんよ」と高校以来の親しい友達です。出てみると綺麗なお嬢さんと二人でした。家に招きもせず大話して何時か一緒に日帰り旅行しようね。などいって、お土産に黄色いバラの鉢植えをいただきました。幸せな日でした。(こないない日もあるんだ)と幸せな気持ちでした。

心の温かさ



こんな時期電話の応対にも気を付けないといけないことを娘がフェイスブックに書いていました。その通りだと思えます。遠くにいる子供や孫が毎日電話をくれることが何よりの栄養剤と言われた奥さん。私も同感で感謝しています。